

年度	2024		
科目名	EVE 国際マネジメント演習 I		
英文科目名	International Management Seminar I		
学期	後期前半	単位	2
教員名	島田 由紀		
英文教員名	SHIMADA Yuki		

講義概要/Course description

この科目では、マイケル・サンデル『これからの「正義」の話しよう』をテキストとして、社会の中で生じる具体的な問題を例に議論しつつ、倫理の考え方の基本を学ぶ。履修者は、毎回、事前にテキストの指定された箇所を読み考察をCourse Powerに提出したうえで授業に参加することが求められる。授業では積極的にディスカッションに参加し、自分とは異なる意見・見解を持つ学生から学びつつ、自身の考えを再考し深めることが求められる。学期末には、具体的事例を1つ取り上げて、倫理的な考え方の枠組みを意識しつつ自身の考察を行いレポートとして提出する。

達成目標/Course objectives

倫理の考え方の基礎を理解する。また、さまざまな倫理的方法論を学ぶことで、倫理的判断が求められる具体的な場面において自身がどのような倫理的枠組みに依拠して判断を下しているのかを自覚するとともに、異なる倫理的判断を行う人々に対して開かれた態度を身につける。

学部・研究科のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に基づき、当該科目を履修することで身につく能力 /Abilities to be acquired by completing the course in accordance with the faculty and graduate school diploma policy (graduation certification and degree conferral)

☑知識・技能

Knowledge and skills

☑思考力・判断力・表現力

Ability to think and judge, and power of expression

☑意欲・関心・態度

Motivation, interest, and attitude

履修条件（事前に履修しておくことが望ましい科目など）/Prerequisite

特になし

授業計画/Lecture plan

講義回		
1	授業計画	導入（オンライン授業（リアルタイム型）での実施）
2	授業計画	サンデル第1章 倫理の諸類型
3	授業計画	サンデル第2章 功利主義（ジェレミー・ベンサム）
4	授業計画	サンデル第2章 功利主義（ジョン・スチュアート・ミル）
5	授業計画	サンデル第3章 リバタリアニズム
6	授業計画	サンデル第4章 市場と道徳
7	授業計画	サンデル第5章 カントと功利主義
8	授業計画	サンデル第5章 カントの道徳原理
9	授業計画	サンデル第6章 ジョン・ロールズ
10	授業計画	サンデル第7章 アファーマティブ・アクション
11	授業計画	サンデル第8章 アリストテレスと美徳論
12	授業計画	サンデル第8章 アリストテレスと善
13	授業計画	サンデル第9章 帰属意識と倫理
14	授業計画	サンデル第10章 市民道徳
15	授業計画	まとめ
	事前学習	テキストの指定箇所を読み、前回の授業で提示された問いへの考察を期日までにCoursePower に記入する
	事後学習	講義とディスカッションを踏まえてテキストへの理解を深める

授業方法/Method of instruction

区分/Type of Class	対面授業 / Classes in-person	
実施形態/Class Method	ハイブリッド型ブレンド形式 / hybrid blend	
	補足事項/Supplementary notes	面接授業（対面授業）を基本とするが、研究科が認めた学生が遠隔授業（オンライン授業）で履修できるよう、ハイブリッド型授業として実施する。
活用される授業方法/ Teaching methods used	<input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション presentation <input type="checkbox"/> PBL（課題解決型学習） project-based learning	

	<input checked="" type="checkbox"/> 反転授業（知識習得の要素を教室外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） reverse teaching(a class style where students educate themselves out of class beforehand, and use the class period to confirm the knowledge one has gained.) <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション、ディベート discussion / debate <input type="checkbox"/> グループワーク group work <input type="checkbox"/> 実習、フィールドワーク field work <input type="checkbox"/> 上記に該当しない none of the above
--	---

成績評価方法/Evaluation

	種別/Type	割合/Ratio	成績評価基準/Grading Criteria
1	その他 Others	70%	毎回の小レポート（5点×14回）
2	平常点 In-class Points	20%	発表担当2回
3	レポート Report	10%	期末レポート

教科書/Textbooks

1	著者名/Author	マイケル・サンデル（鬼澤忍訳）
	タイトル/Title	これからの「正義」の話をしよう
	出版社/Publisher	ハヤカワ文庫
	出版年/Published year	2011年
	価格/Price	900円＋税
	備考/Remarks	テキストは各自購入してください

その他/Others

この科目のIntended Learning Objective (ILO)は以下の通り：

- IL03: 問題を発見し、関連する理論を適用して問題を解決することができる
- IL04: 定量的および定性的な分析方法を応用することができる
- IL06: 国際的な視点から経営倫理、社会的責任、持続可能性を理解し認識することができる
- IL07: 国際マネジメントに必要なリーダーシップを発揮することができる